

困った人にやさしい県政を

私は、市議会議員として6期24年間、市内ホームレスの救済に奔走し、サラ金被害者の相談にも多数解決するなど市民の切実な願いに耳を傾けるとともに、みなさんとごいっしょに中学校給食や中学3年生までの子どもの医療費無料化などに粘り強く取り組み、実現することができました。しかし、中学校までの35人学級やコロナ検査などの保健所体制の強化など市政では実現できないことも多く、市政と県政の橋渡し役を務めながら、県政を変えなければならないと決意しています。

ご支援をよろしくお願いいたします。

6期24年

市議会議員として毎回の議会で提案

▶中学校給食、中3までの医療費無料化実現

保育所の増設を行い安心して働ける環境を

▶毎年4月1日では待機児童ゼロに

自転車道の設置で安全対策を

▶自転車道の設置が進んでいます

女性の地位向上のために

▶男女共同参画条例の制定を求める

子どもの貧困・虐待をなくすために

▶子ども権利条例の制定を求める

日本共産党 県政対策委員長・市議会議員

ひさ村真知子

県政担当

【プロフィール】1951年9月伊丹市西野生まれ／桜台小学校、西中学校、市立伊丹高校、阪神美容学校通信科卒。雪印乳業関西チーズ工業、レイラ(ふじ)化粧品勤務。新日本婦人の会伊丹支部事務局長・宝塚医療生協伊丹支部長など歴任。1999年から現在まで6期24年間市議会議員。文教福祉常任委員会副委員長、農業委員会委員など歴任。現在、文教福祉常任委員、飛行場問題特別委員、クリーンランド議会議員、原水爆禁止伊丹協議会副理事長。西野在住。2男。

介護・福祉にやさしい市政を

私は看護師として3交代勤務を行いながら、仕事と子育てにがんばってきました。

今、全国的に病院の統廃合が行われ、介護、福祉、医療の現場は慢性的な人手不足で低賃金。コロナ禍で必要な医療が受けられず、自宅療養のまま亡くなられた方も沢山います。

私は、一人ひとりの命や暮らしを守る、8時間働けば普通に暮らせる、子どもから高齢者まで安心して暮らせる伊丹にするために力を尽くします。

ご支援をよろしくお願いいたします。

かしば優美前市議会議員から



市議会議員として7期28年間という長きにわたり、皆さん方に大変お世話になり、本当にありがとうございました。今回、かしばふみ(妻)が私に代わり、市民のいのちと暮らしを守るために奮闘する決意をしました。ご支援をよろしくお願いいたします。

看護師
42年

日本共産党 市医療・福祉対策委員長

かしばふみ

市政担当

【プロフィール】1957年6月島根県安来市生まれ／鳥取県私立米子北高、関西労災看護専門学校卒。関西労災病院に看護師として42年間勤務。現在、新しい病院を近畿中央病院の跡に求める会世話人。山田在住。(家族)夫、2女1男。



力を合わせ、市民の願い実現にがんばります



市民の暮らし、検査・医療の充実

- 保健師、医師など専門職の増員で、PCR検査体制の拡充を
- 必要な人が入院・医療が受けられる医療体制充実を
- 介護・福祉・保育などケア労働の賃金引き上げ
- 事業者に対して家賃支援や固定資産税減免を



子育て支援・教育の充実

- 子どもの医療費は所得制限なしで18歳まで無料に
- 学校給食は無償に
- 小中学校でただちに35人学級実現を
- 年度途中の待機児童の解消、保育料の軽減を



介護・健康・福祉施策の充実

- 国保税・介護保険料の軽減を
- 補聴器購入に補助制度を
- 障がい者への医療助成制度の拡充を



災害・気候変動、人権施策の充実

- 伊丹市としてカーボンゼロ宣言を行い、目標達成に向けた具体的な施策を
- 避難所となる学校体育館等に空調施設の設置を
- 夫婦別姓制の促進



日本共産党



関西労災病院の看護師時代

＼かしばふみさんはこんな人＼

医療人として組合員として

42年間勤務した病院では、3交代勤務で、長く循環器、心臓血管外科病棟で働きました。急変も多く、組合ではいつも増員要求をしていました。



仕事と子育ての両立

3人の子どもの子育てと看護師の仕事の両立は大変でしたが、沢山の方に助けていただきました。特に産休開けて預けられる保育所がないため、個人で預かってくださった方、子どもを通じて親子同士でよくキャンプに参加させていただきました。

平和への思い

結婚までは尼崎で民青同盟の活動をしてきました。トマホーク反対運動や平和問題で県主催の広島のパワーツアーに参加しました。



＼かしばふみさんに期待します＼

関西労災病院は看護師の組合組織率が低く、他の職種に比べても年休の取得率が低い中、看護師の増員要求や夜勤の実態調査、妊婦の夜勤制限等を要求してきました。また、勤務前の情報収集などは業務上必要であることから、時間外勤務として認めるよう職場の労働条件改善に向け一緒に取り組んできました。3人の子どもを育てながら3交代勤務を続けてきた看護師としての経験を生かし、今後は市議会の中で介護や医療の専門性を発揮し、市民の為に頑張りたいと思います。

全国労災病院労働組合 元中央執行委員 山口 文男

市医療・福祉対策委員長

かしばふみ

＼「困った」をほっとかない!＼

市営住宅の建て替えとエレベーターの設置

やっと玉田団地にエレベーターが設置されます。引き続き公営住宅の修繕等住みよい住環境実現に向けてがんばります。



エレベーター設置工事中の玉田団地



西野に安全な通学路を

西野4丁目の関西電力変電所に沿った池尻小学校への通学路は、子どもたちにとって危険で雨水がたまる道路でした。その改善のため、関西電力に直接交渉し、その後伊丹市に対しても改善要望を行い、安全な道路を実現することができました。



住民の話を聞くひざ村議員

天神川・浚渫工事が行われる

「天神川では大雨の時、川底に土砂がたまっており氾濫しないか心配だ」の声が寄せられ、県土木課と交渉。県は「要望のあったところから頑張ります」と言われ、さっそく調査の後工事も行われました。

JRの危険な踏み切りの改善

伊丹JR南踏み切り内は歩道と車道の分離のため大きく陥没する形となっており、高齢の男性が自転車で転倒し入院される事態がありました。車椅子や自転車が大きな事故につながる危険があります。早急に改善を求め、やっと改修することができました。



元市議会議員 大西 泰子

＼ひざ村真知子さんを今度は県会に＼

6期24年間、市民に寄り添いながら問題解決のために頑張ってきたひざ村さん。市議会では常に弱い人の立場に立って生活保護や女性問題等で市政を質し、持ち前の粘り強さで中学校給食や子どもの医療費無料化などを市民とともに実現してこられました。今回県会に挑戦されますが、ひざ村さんこそ経験、実績ともにふさわしい人です。

県政対策委員長・市議会議員

ひざ村真知子